

4年生 学校生活の様子

「ふれあいの家」との交流

総合的な学習の時間で、「ふれあいの家」との交流を行っています。「ふれあいの家」とは、八成小学校に併設されているデイサービスの施設です。クラス毎に、交流を行いました。歌を披露したり、折り紙・トランプ遊び・お絵かきなどを一緒に行ったりし、高齢者の方々と楽しく交流をしました。始めは緊張している様子も見られましたが、施設の方々が温かく受け入れてくださったおかげで、子供たちも上手に関わることができていました。高齢者の方々から「折り紙の教え方上手ね。」「こうやって描くと上手に書けるよ。」などという言葉を掛けでもらい、笑顔で楽しんでいる子供たちが印象的でした。



認知症サポーター講座

11月26日(火) 3・4校時 体育館にて認知症サポーター講習を実施しました。

認知症について知らない子が大半でしたが、学習を通して少し認知症について理解することができました。また、「みんな認知症になる可能性があるなんて知らなかった。」「もし身内で認知症になつたら悲しい。」「初めて知ることがたくさんあってよい勉強になった。」「今日、家に帰つておうちの人人に教えてあげたい。」などといった感想をもつことができました。

学んだこと、心で感じたことを大切にしながら日常生活を送つてほしいと思っています。



第50回 餅つき大会



12月21日(土)に餅つき大会を開催しました。今年は記念すべき第50回。長年続いてきた地域の伝統を味わう貴重な1日となりました。学校では食べることはできませんでしたが、ご家庭に持ち帰った餅のお味はいかがでしたか。低学年から高学年まで、一人一人が力を合わせてつきました。

今年も、餅のように粘り強く、何事にも負けない1年になりますように。

地域の皆様、そしてPTA・おやじの会・学校支援本部・協力していただいた多くの皆様にとても感謝しております。どうもありがとうございました。



5年生 連合音楽会



昨年の11月27日・28日・29日の3日間にわたり、杉並公会堂にて連合音楽会がありました。八成小学校5年生は、27日午前の部に出演しました。上の写真は、前日に校内で発表した様子です。

「その時だけの力」で終わつてしまわないよう、時間をかけてコツコツと練習していくことで、歌声や楽器の技能・表現する力を、一人一人が確実に身に付けていくことを大切にしました。そして、自分の音や役割に責任をもつ、仲間と協力してつくりあげる音楽の喜びを存分に味わうことができました。

取組を通した振り返りでは、「友達が教えてくれて嬉しかった。だから自分も他の友達に教えてあげようと思った。」「友達に教えることでもっと上手くなった気がする。」「苦労して頑張ったからこそ達成感は大きい。あきらめなくて良かった。」「他の学校の演奏も上手で、皆とても頑張ってきたことが伝わった。」など、たくさんの思いをもち、感じることができました。6年生になる日も近付いてきた5年生。これからも様々な活動の中で、責任をもつこと、努力すること、仲間と協力することを大切に、心も体も大きく成長していってほしいと思います。





新しい時代への一歩を

校長 押野 隆一

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今年は、令和2年庚子（かのえね）七赤金星の年。皇位継承が行われて初めての新年を迎え、いよいよ2020東京オリンピック・パラリンピック開催の年となりました。7月のオリンピックには、競技に参加するアスリート、支援するコーチやトレーナー、その家族、観戦者など、全世界から1000万人を超える人々がこの日本に来るといわれています。どんな大会になるのか、今から楽しみです。また、今年の4月からは新学習指導要領が本格実施となり、外国語活動とプログラミング教育が始まります。時数の確保や実施方法など現実的な対応が求められてきました。本校でも、今年度までに課題を分析するとともに試験的な実施も行って対応策を検討してまいりました。3月には概ねお知らせできると思います。

本校の今後の教育活動の柱は「STEAM教育」だと考えています。S（サイエンス）、T（テクノロジー）、E（エンジニアリング）、A（アート）、M（マセマチックス）の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育概念です。「STEAM」は、この5つの領域の英単語の頭文字をとった造語です。この2年間、「理科教育の推進」を学校経営の重点の一つとしてきましたが、これをさらに発展させていく必要を感じていたところこの言葉に出会いました。この言葉で大切なのは、一見関係のなく見えるサイエンティフィックな世界とクリエイティブな世界をつなげているところにあると、ある学識経験者の方から教えていただきました。これから社会や世界は大きく変わっていくことと予想されています。その中で生きていくためは、一見関係のなく見えるものや人どうし、問題を結び付けて総合的に考えて対応していく力が必要なのではないかと思います。この「つなげる力（またはつながる力）」が、からの世界を生きぬく力になると思います。

昨年の暮れの12月21日に「第50回餅つき大会」がありました。この餅つき大会は、まさしく学校と地域そして保護者の三者のつながりで成り立っている行事です。この三者のバランスのよい関わりによって餅つき大会が続けられています。また、2年目に入った地域運営学校は、もともとあった学校支援本部とともに、学校のためにどうあるべきか、何ができるかと考えてくれています。これも、学校と地域と協力者をつなぐ大切な関係です。

次はA1という新たな課題も待っています。A1が作り出すであろう10年先、20年先という未来を予想している研究者の方もいます。どんな世界になっても生き抜いていける力を身に付けさせる学校教育へと歩みを進めてまいりたいと思います。

書き初め展について

国語部 古矢 彩音

「書き初め」には、正月2日を一年の事始めとして、その年の心構えや抱負などを書き、それに向かって一生懸命取り組むと願いがかなうといわれています。八成小学校では、1、2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で書きます。一字一字丁寧に新年の願いをこめて書いた作品をぜひご覧ください。

期間：1月20日（月）～1月31日（金）

場所：各教室前



1・2月の予定 スクールカウンセラー来校 ☆浦山

	放課後遊び	校庭開放	カウンセラー	主な予定
1日 水				元日
2日 木				
3日 金				
4日 土				
5日 日	pm			
6日 月				
7日 火				冬季休業日終
8日 水	pm			始業式 4時間授業
9日 木	○			給食始 クローバータイム(全学年)
10日 金	○			
11日 土				井草どんど焼き
12日 日	pm			
13日 月	am			成人の日
14日 火	○		☆	安全指導 5時間授業(1～4年) 計測(6年) 委員会
15日 水		pm		4時間授業 あいさつ運動始(コスモス) 小中合同あいさつ運動始
16日 木	○			体育集会 計測(5年)
17日 金				長縄週間始 計測(4年) あいさつ運動(さくら) 小中合同あいさつ運動終
18日 土	pm			小中学生環境サミット
19日 日	pm			
20日 月	○			給食費引落日 6時間授業(3～6年) 計測(2年) 昔遊び(1年) 理科室(3年) あいさつ運動(ひまわり) 書き初め展始

※ 避難訓練は予告なしで行います。

21日 火	○		☆	計測(3年) あいさつ運動(たんぽぽ)
22日 水		pm		4時間授業 あいさつ運動(バラ) 校内研究 5時間授業(5年) 計測(1年)
23日 木	○			音楽集会 長縄週間終
24日 金	○			読書週間始 学校公開
25日 土		pm		土曜授業 防災教育授業公開 震災救援所訓練
26日 日		pm		
27日 月				クラブ あいさつ運動(パンジー)
28日 火	○		☆	幼保小交流(1年) ユニセフ募金①
29日 水		pm		あいさつ運動(ゆり) あいさつ運動終 ユニセフ募金②
30日 木	○			保健給食集会
31日 金				書き初め展終 読書週間終 区連合作品展始

2月の予定 スクールカウンセラー来校 ☆浦山

	放課後遊び	校庭開放	カウンセラー	主な予定
1日 土				
2日 日				区連合作品展終
3日 月				都研究員授業 5時間授業(2-3) 4時間授業(1～6年) 運動遊び教室(1年)
4日 火	○		☆	クローバータイム(全学年) 幼保小交流(1年)
5日 水				
6日 木				5時間授業(全学年) 持久走週間始 学校保健委員会 14:45～
7日 金	○			新一年保護者会 4時間授業(1～2年)
8日 土				土曜授業 ICT授業公開③ 漢検(希望者のみ)
9日 日				
10日 月				クラブ(3年見学①)

1月の生活目標

生活指導主任 増岡隆子

「安全に生活しよう」

新しい年がスタートしました。3学期が順調に始まるよう、生活リズムを早く戻していきたいものです。1月の生活目標は、「安全に生活しよう」です。そのためには、落ち着いた気持ちで、周囲の状況をよく理解しながら過ごすことが大切です。また、日頃から安全な行動をとれるよう、考え方行動する力を付けることも必要です。

八成小学校では毎月避難訓練を行っています。昨年12月には不審者対応の避難訓練も行いました。日常生活でも緊急時も、安全のため考えて行動できる力を育てていきたいと思います。



音楽室の窓から

音楽専科 川原 未来

音楽室では主に4年生以上が学習をしています。朝や休み時間には、練習したい子や話したい子、ミュージッククラブのメンバーなど、学年を超えてたくさん児童がやってきて、音楽室はいつもにぎやかです。

音楽は、私たちの日常にとって欠かせない存在です。気が付けばいつも近くに音が存在していませんか。

音楽の楽しみ方は人それぞれです。自分の思いを伝えたり表現したりして楽しむ・演奏して楽しむ・聴いて楽しむ…これから音楽に対する関わり方がより樂しくなるよう様々な活動を通して学習しています。

特に、音を楽しむ中で、個人では出来ない経験が出来るのが学校の良い所だと思います。友達の音や考えに触れたり、一緒に音を合わせたり、音楽はコミュニケーション手段の1つです。これからも音を通して、子供たちの豊かな情操を育んでいきたいと思います。